

## 【別紙様式】 特定事業者支援事業に関する公表様式

城陽（市）は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者の支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、以下の事業を実施します。			
事業名	LOGOS LAND空調改修事業		
総事業費 (千円)	30,888千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	30,888千円
事業概要	<p>①目的 LOGOS LANDは市の総合運動公園とカフェ等を併設した宿泊施設を合わせた複合施設であり、直接住民の用に供する施設として、市民等に多く利用されている。 LOGOS LANDにおいても、エネルギー価格の高騰により施設内のカフェ等が価格転嫁の必要性に迫られているところであるが、空調機の省エネ化によるエネルギー経費の低減を図ることにより、利用する市民等に物価高騰の影響を受けずにサービス提供を継続するもの。また、エネルギー価格の高騰により経営が圧迫されているLOGOS LANDの管理運営事業者についても、空調の省エネ化を実施することにより支援するもの。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 カフェ：8,888千円 ロビー：22,000千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 市民等の利用者及び管理運営事業者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 LOGOS LANDは市の総合運動公園とカフェ等を併設した宿泊施設を合わせた複合施設であり、直接住民の用に供する施設として、市民等に多く利用されている。 LOGOS LANDにおいても、エネルギー価格の高騰により施設内のカフェ等が価格転嫁の必要性に迫られているところであるが、空調機の省エネ化によるエネルギー経費の低減を図ることにより、利用する市民等に物価高騰の影響を受けずにサービス提供を継続する。</p> <p>④期待される効果 空調機の省エネ化にあたり、更新機器を省エネ基準達成率100%の機器とすることで、空調の省エネ化によるエネルギー経費の低減を図る。</p>		
物価高の克服（経済対策）との関係	LOGOS LANDは市の総合運動公園とカフェ等を併設した宿泊施設を合わせた複合施設であり、直接住民の用に供する施設として、市民等に多く利用されている。 LOGOS LANDにおいても、エネルギー価格の高騰により施設内のカフェ等が価格転嫁の必要性に迫られているところであるが、空調機の省エネ化によるエネルギー経費の低減を図ることにより、利用する市民等に物価高騰の影響を受けずにサービス提供を継続するためには、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の充当が必要である。		